

DREAM&PRIDE of TABITO

田人小・中学校だより９
平成３０年１１月３０日
文責：校長　新田泰尋

向寒の１１月。各学年ともいろいろありました。実りの秋を感じました。

７日(水)は中学生による４回目の林業体験。10/31の前回は乾燥させた板を組み立て、この日は仕上げです。作業はベルトサンダーで表面を磨き、細部を紙やすりで削るという工程。こんなテーブルとベンチができました。１月に笛水小中に送ります。








９日(金)は、５・６年生が見学学習で、日産自動車工場、アクアマリンふくしまに行ってきました。工場ではエンジンを製造していました。ほとんどの工程でロボットのような機械が作業を行っていて驚きました。１９日(月)は、３年生が見学学習でマルト中岡店に行きました。売り場だけでなく、裏方の仕事についても見学させていただきました。大変勉強になりました。

１３日(火)に自然薯の収穫、１４日(水)には蒟蒻芋の収穫をしました。春に植えた芋がとても立派になっていて驚き！改めて大地の恵みに感謝感謝です。









１５日(木)は、地域交流会が行われ、子どもたちがたくさんのおじいちゃんおばあちゃん方と一緒にいろいろな昔遊びをして交流を深めました。また、５・６年生は、婦人会のみなさんとカレーと自然薯汁を作りました。たくさんのことを教えてもらい、あっという間の楽しいひと時で、みなさんには大変喜んでいただきました。

１８日(日)は「ほっこり祭」に中学生が参加しました。田人中に代々伝わる「田人太鼓」とよさこいの披露。中学生の活躍は、地域にとってなくてはならないものになっています。また、ＰＴＡバザーの手伝いや、「ほっこり祭」に参加している団体のお手伝いを行い、地域の方々と一体になって活動しました。秋晴れのほっこりしたいい天気の中、遠くからお越しの方々にも田人中の生徒の活躍をアピールすることができました。





２７日(火)は、小学校の持久走記録会でした。天候も曇りがちのベストコンディション。テーマは「自分にカツ！」。最後の最後まであきらめずに、自分にカツ！を入れて走り抜きました。全校朝会で私が話した「『克己』：相手に勝つことより自分に克つことが大切。」ということをどの児童も念頭において、最後まで走り抜いた持久走記録会でした。





たくさんの方々から、たくさんのことを学ぶことができた、田人の宝たちです。